

### Ⅲ 平成 27 年度 事業計画

#### 1 活動方針

東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大規模集中型の電力システムが抱える課題が浮き彫りとなり、現行のエネルギー政策の見直しが進められています。また、低炭素社会の実現やエネルギーの地産地消の観点から、地域型バイオマス発電に位置付けられる一般廃棄物発電の必要性が再認識されています。

私たち地方自治体においては、日々のごみ焼却により公衆衛生の向上や生活環境の保全を図るとともに、ごみ焼却熱エネルギーを発電・熱供給という形で有効活用し、天然資源の保全に資することで、地域における環境にやさしいエネルギー源として重要な役割を果たしてきました。

さて、平成 25 年 5 月に閣議決定された廃棄物処理施設整備計画では、3R の推進に加え、災害対策や地球温暖化対策の強化を目指し、広域的な視点に立った強靱な廃棄物処理システムの確保が強く求められています。これに伴い、循環型社会形成推進交付金において、高効率エネルギー回収及び災害廃棄物処理体制の強化の双方に資する包括的な取り組みを行う施設に対して交付対象の重点化を図る事業が、平成 26 年度から新たに創設されました。

一方、ごみ焼却発電による売電事業では、平成 27 年 1 月に公布された「再生可能エネルギー特別措置法施行規則の一部を改正する省令」により、再生可能エネルギーの最大限導入に向けた固定価格買取制度の運用見直しが行われたほか、電気事業法の一部改正により、平成 26 年 6 月には、平成 28 年を目途に電力の小売全面自由化を実現する法律が成立し、平成 27 年 3 月には、平成 32 年を目途に発送電部門の法的分離を実現する法案が閣議決定されました。

このような社会情勢の中、廃棄物処理施設が強靱化などの社会的要請に応えていくためには、交付金制度を積極的に活用することにより、高効率ごみ発電設備の導入やストックマネジメントによる長寿命化の推進、効率的な設備の機能保全を行う必要があります。また、地方自治体が抱える財政問題の観点からも、これまで以上に効率的かつ効果的な事業運営が求められています。

以上のことから、本協議会は会員相互の技術や知識の研鑽、的確かつ時宜に適った情報発信などを目指し、次の方針に基づいて活動するものとします。

- (1) 廃棄物処理や熱回収の技術・事例についての研修会開催、会員の技術発表及び会員相互の情報交換を積極的に行っていく。
- (2) 廃棄物処理の経済性向上のため、法改正や各種施策を注視しながら、国・電力会社などに対し売電、電気需給条件の改善や発電能力増強に対する支援強化を引続き要請していく。

## 2 定期協議会・技術研修会

(第1日目)

日時 平成27年5月28日(木) 13時00分から17時00分

場所 広島市 まちづくり市民交流プラザ北棟 5階 研修室

(1) 講演会

① 講演 「循環型社会形成推進等に関する環境省の取組について」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 課長補佐 元部 弥 様

② 講演 「電力システム改革と廃棄物発電」

株式会社価値総合研究所 パブリックコンサルティング第2事業部

エネルギー環境戦略室 チーフコンサルタント

加納 達也 様

(2) 定期協議会

① 平成26年度 事業報告(案)

② 平成26年度 決算報告(案)

③ 平成26年度 会計監査報告(案)

④ 平成27年度 事業計画(案)

⑤ 平成27年度 予算(案)

⑥ 平成27年度 要望書(案)

⑦ 新役員の選出・新役員紹介(会員異動紹介含む)

(第2日目)

日時 平成27年5月29日(金) 9時00分から15時00分

場所 広島国際会議場 地下2階 ダリア

(1) 技術研修会

① 報告 「安佐南工場焼却施設の施設整備状況について」

広島市環境局施設部工務課 技師

中村 拓司 氏

② 報告 「横浜市都筑工場の長寿命化のための基幹改良工事について」

横浜市資源循環局施設課 施設計画担当係長

米村 卓郎 氏

③ 報告 「北九州市スマートコミュニティ創造事業について」

北九州市環境局環境未来都市推進部

水素社会創造課

水素社会創造係長

須山 孝行 氏

④ 報告 「佐賀市清掃工場における二酸化炭素分離回収システムの導入

～バイオマス産業都市さがの実現に向けて～」

佐賀市環境部バイオマス産業都市推進課

事業化プロジェクト係

古賀 慎司 氏

(2) 施設研修会

広島市環境局 中工場

### 3 幹事会

#### 第1回定例幹事会

日時 平成27年4月17日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館 14階 入札室

内容 議題

- ① 平成26年度事業報告(案)
- ② 平成26年度決算報告(案)
- ③ 平成26年度会計監査報告(案)
- ④ 平成27年度事業計画(案)
- ⑤ 平成27年度予算(案)
- ⑥ 平成27年度定期協議会・技術研修会について(案)
- ⑦ 平成27年度会費納入について(案)
- ⑧ 平成26年度地区協議会活動報告及び会計報告(案)
- ⑨ 平成27年度地区協議会事業計画及び予算(案)
- ⑩ 平成28年度定期協議会・技術研修会開催都市について(案)
- ⑪ その他

#### 臨時幹事会

日時 平成27年5月28日(木) 12時30分から12時50分

場所 広島市 まちづくり市民交流プラザ

内容 議題

- ① 平成27年度定期協議会・技術研修会議事について
- ② 幹事の役割分担について
- ③ その他

#### 第2回定例幹事会

日時 平成27年11月20日(金)もしくは27日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館

内容 議題

- ① 平成27年度余熱協議会事業中間報告
- ② 平成28年度定期協議会及び技術研修会について
- ③ 平成27年度地区協議会活動中間報告について
- ④ その他

### 4 地区協議会

平成27年度中 1~2回開催予定

## 5 専門委員会

平成26年度に実施した一般廃棄物処理施設調査報告書のCD-ROMを全会員に配布します。

## 6 未加入団体への加入呼びかけ

社団法人全国都市清掃会議からの紹介その他種々の機会をとらえ、各地区会を通じて未加入団体への加入呼びかけを行うとともに、定期協議会開催地区内の未加入団体に対し定期協議会に招待するなど、会員獲得に向けて勧誘活動をします。

## 7 要望書等の提出について

ごみ発電、余熱の有効利用等に関する循環型社会形成推進交付金制度、固定価格買取制度及び電力システム改革関連制度について、国などの関係機関に改善を要望していきます。

## 8 平成 27～28 年度 行事予定

定期協議会及び技術研修会を合わせて年一回開催します。

- ① 平成 27 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 広島市
- ② 平成 28 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 金沢市

## 9 ホームページの運用について

平成 23 年度にリニューアルした当協議会のホームページについて、さらなる会員相互の情報連絡交流の円滑化やごみ焼却施設に対する社会的価値の向上などを図っていくため、掲載内容などの充実、整備を継続していきます。

ホームページURL：<http://www.yonetsukyo.jp/>

※ホームページには、活動内容・施設一覧・会則資料・連絡事項等を掲載。